



令和元年8月9日

桂沢ダム貯水量が回復

～ 農業用水の自主節水を減量します ～

桂沢ダムでは、降雨によりダムの貯水量が一定程度回復したため、利水関係者で協議した結果、北海土地改良区による農業用水の節水量を減量することとなりましたのでお知らせします。

桂沢ダムでは「石狩川水系幾春別川桂沢ダム利水地区渇水調整協議会幹事会」における協議結果に基づき、北海土地改良区による最大約30%の農業用水の自主節水を継続してきたところですが、8月8～9日にかけて、桂沢ダム流域平均で約80mmの降雨があり、ダムの貯水率が一定程度回復したことから、利水関係者で協議した結果、北海土地改良区による節水量を減量することとなりましたのでお知らせします。

■自主節水の概要

北海土地改良区（農業用水）

7月25日16時からの約30%の自主節水を、

8月10日 8時から、約20%（2.4m³/s）に減らします。

※「石狩川水系幾春別川桂沢ダム利水地区渇水調整協議会」構成団体

電源開発株式会社、北海土地改良区、桂沢水道企業団、札幌開発建設部

【問合せ先】国土交通省 北海道開発局 札幌開発建設部

公物管理企画課課長補佐 たにさか 谷坂 あきひこ 昭彦（011-611-0328 ダイヤルイン）

河川整備保全課上席治水専門官 おおたに 大谷 ひでき 英樹（011-611-0340ダイヤルイン）

札幌開発建設部ホームページ <https://www.hkd.mlit.go.jp/sp/>

